

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。

(メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労

CTG

とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
ファクス 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる (〒60円)



(2018年新幹線車内より書記局撮影)

あけましておめでとうございませう。

安倍首相は、森友・加計疑惑や南スーダンPKO日報隠蔽疑惑の追及から逃げまわり、憲法に基づく野党の臨時国会の要求を3ヶ月もたなごらしにしたあげく、ようやく開いた臨時国会の冒頭解散というギャンブルに打って出ました。小池都知事の野党分断策や北朝鮮情勢への国民の不安などに付け込み、なんとか多数の議席を保った格好ですが、自民党は有権者比でわずか17%の得票しか得ていません。大政党に圧倒的に有利な小選挙区制の弊害があらわれています。

一方、野党と市民の共闘はいっそう深まり、安倍改憲に反対する野党共闘の議席は倍化しました。野党と市民の共闘を護るために一方的に立候補を取り下げた日本共産党が、議席を減らしたのは残念なことです。さて2018年は、日本の憲政史上初めてとなる大激動が予想されています。衆参両院に三分二の議席があるうちに、また国政選挙が予定されていない今年に、憲法改正の発議をして、一気に改憲に突き進もうと安倍首相は企んでいるのです。

安保法制により海外での武力行使が可能となった自衛隊の存在を憲法に書き込めば、戦争の放棄や戦力不保持の項目が残っていたとしても、その効力は事実上失われることとなります。

改憲反対あるいは改憲を急ぐことではないという国民が多数です。米軍新基地建設に反対する国民が多数です。原発は止めたほうがいいという声も広がっています。安全で安心して暮らせる平和国家日本を護り取り戻すために、安倍改憲阻止の3000万人署名を大きく進めて、改憲反対の世論を作り上げ、国民が怖くて発議できないという状況を作ろうではありませんか。

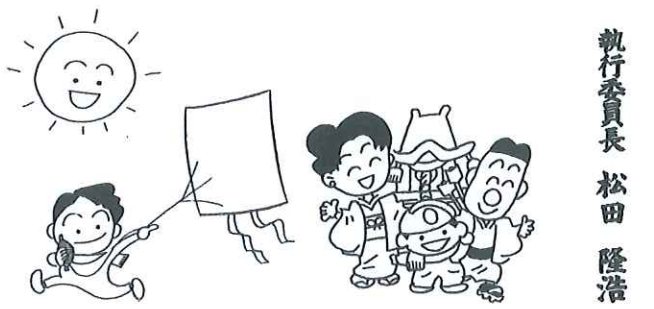
労働者・国民の暮らしは、厳しい状況になっています。安倍首相は株価や有効求人倍率などの都合のいい数字を並べて、経済政策の実績を言いますが、労働者・国民に景気が良いなどという実感はありません。可処分所得はここ20年ほとんど伸びていないのだから、当然といえば当然です。

日本経済を再生するためには、内需の6割を占める家計消費を増やす必要があります。大幅な賃上げ、単価の引き上げが求められています。政府も口先では財界に賃上げをお願いしたりしていますが、本気であるならば、消費税増税はきっぱり中止し、内部留保を積み上げ

ている大企業や株価の上昇で大もうけをしている富裕層に応分の税負担をさせるべきです。子育てや教育にかかる費用や医療費、保険料などを引き下げるべきです。庶民が心配なくお金が使えるようになつてこそ、地域経済も活性化し税収も伸びていくこととなります。

この国民的課題の実現のために、労働組合が果たさなくてはならない役割は、きわめて大きくなっていることを自覚し、民主的で平和な日本を取り戻すために立ち上がる決意を固めて、2018春闘に勝利し、強大な建交労東京都本部を建設しようではありませんか。

執行委員長 松田 隆浩



18新年旗びょうき開催!



71名の仲間が参加しました!

1月13日(土)、東京トラック健保会館にて東京都本部新春旗びょうきが開催され、71名の仲間が参加しました。

松田隆浩執行委員長の主催者挨拶から始まり、来賓の東京地評松森陽一事務局長、建設首都圏共闘会議上間正央事務局長、首都圏交運共闘会議川崎一則事務局長、中央本部鈴木正明書記長、日本共産党から山添拓参議院議員、曾根肇都議団長よりそれぞれ激励の挨拶を頂きました。御挨拶頂いた御来賓の皆様、ありがとうございます。浅井副委員長の乾杯発声の後、ピエロの「チガっち」さんが、パントマイムやジャグリングなどの演



ピエロのチガっちさん(写真右端)によるパフォーマンス



ビールで乾杯♪



はいチーズ♪



恒例の富くじも大いに盛り上がりました



オープニングを飾られたわりかん歌う会の皆さん♪

目で盛り上げていただきませう。

ただいま

定年後の再雇用で新労組だけがバスを下ろされ時給1000円、週3日の清掃員として働かされ

した。続いて、毎年好評の新春お楽しみ福引抽選会が行なわれ、大変盛況の中で行われました。

今年の景品は1等がSuicaカード1万円分、2等は生たらば蟹しゃぶ鍋セットでした。

当選した仲間のみなさん、おめでとうございます。

争議団紹介では京王新労組支部より、中央労働委員会での組合の所属による賃金・昇格差別の不当労働行為救済申立の闘い、

【都本部書記長 遠藤 晃】

18春闘は憲法改悪阻止、300万人署名の成功、安倍働かせ方改革を許さない運動と結合してのものとなります。要求実現のため共に奮闘しようではありませんか!

る組合差別と闘う地位確裁判の報告と支援の訴えがありました。オープニング、そしてフィナーレは、わりかん歌う会の音頭で、参加者一同で合唱し団結を深めました。

組合掲示板

- 1月27日(土) 13時~1月28日(日) 12時~建交労第19回中央委員会/台東区民会館
- 1月30日(火) 19時~18国民春闘総決起集会/杉並公会堂(荻窪駅北口)
- 2月 4日(日) 10時~第23回都本部委員会/東京トラック健保会館(市ヶ谷駅)
- 2月 4日(日) 13時~建設労働者の未来ひらく大集会(仮称)/ニッショーホール
- 2月15日(木) 17時~東京地評組織拡大出陣式/東京地評ラパスホール
- 2月20日(火) 17時~京王電鉄バス本社前宣伝行動/京王電鉄バス本社前(JR武蔵野線北府中下車2分)
- 3月7日(水) 建交労中央行動
- 3月8日(木) 13時10分~京王新労組雇用延長地位確裁判/東京地裁527号

